

## 第57回小学校水泳大会を振り返って

今回は、小学校水泳競技世話係の六ツ美南部小・杉浦加枝子先生と井田小・伊藤禎浩先生に、7月23日に開催された第57回小学校水泳大会についてまとめてもらいました。

第57回を迎える小学校水泳大会。今回の会場は、愛知産業大学三河高等学校の屋内プールだったので、最高気温が34度と猛暑日に迫る日となりましたが、屋外プールのような暑さを感じることなく、熱中症のリスクが軽減され、安心して大会を行うことができました。

今大会で、よかったことが2つありました。

1つ目は、子供が大会を通してプールサイドで仲間を応援できたことです。昨年度は、熱中症対策のため、子供はプールサイドにいませんでした。そのため、「応援が少なく、盛り上がりに欠けた」という声もありました。しかし、今年度はプールサイドに参加校の子供が並び、大きな声で声援をする姿がありました。身を乗り出し、仲間を応援するチームメイトの姿に胸が熱くなる思いでした。プールに応援の声が響き渡った大会は、子供たちにとって思い出に残ったことと思います。

2つ目は、選手が、高校総体西三河予選など公式の大会を行う会場で泳げたということです。プールの水は適温に保たれ、隣のレーンを泳ぐ選手の波が伝わりにくくなるコースロープが設置されるなど、選手にとって泳ぎやすい環境でした。大会を通じて14個の新記録が生まれ、また「自己新記録を出せた子供がたくさんいた」という声も聞いています。



そして、さすが岡崎の先生だと思ったことがありました。初めての会場ということで、見通しが立ちにくいところが多くありましたが、体育主任、役員、引率の先生方が臨機応変に対応していただいたことです。そのおかげで、大きな事故もなくスムーズな運営ができました。子供たちの輝く姿をたくさん見ることができました。本当にありがとうございました。

来年度に向けて、今年度で明らかになった課題を改善し、さらにより大会となるように準備を進めて参ります。

～お知らせ～

### 体育部情報交換会

(日時) 令和元年11月29日(金)

18:30～

(場所) 岡崎ニューグランドホテル

多数のご参加をお待ちしております!

六ツ美南部小 杉浦 加枝子  
井田小 伊藤 禎浩